

東建パブリニュース

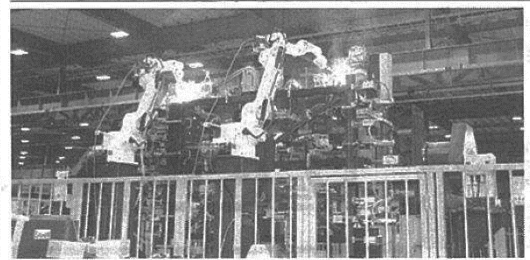
平成30年3月27日

経営管理本部 広報IR室

《このニュースは、当社に関連する記事が掲載された新聞・雑誌等の情報を逐次、速報するものです。》

掲載 平成30年3月26日 日刊工業新聞 P.15

●当社に関する記事の掲載がありましたので、以下の通りご報告いたします。



制震フレーム自動ライン

深谷工場で稼働

ナスラック

【さいたま】ナスラック(名古屋市中区、左右田稔社長、052・232・8030)は、NK深谷工場(埼玉県深谷市)内に鉄骨アパート用制震フレーム生産工程の組み立て

棟分生産できる。制震フレームは、NK深谷工場とシエル神戸工場(神戸市西区)において人手で製造していたが、深谷工場に集約する。

今後、親会社の東建

コーポレーションの主力製品である高耐震鉄骨造りアパート「シエルシリーズ」に標準装備していく。制震フレームと高耐力フレームをバランスよく配置することで「避難所を超えた耐震等級3をもつ」(石川裕巳ナスラックNK深谷工場副工場長・リーダー)という。